

## パリ通信第120回 サマリテーヌ

パリの老舗百貨店サマリテーヌが16年ぶりに再開

2005年電気配線と建物の老朽化を理由に閉店した百貨店「サマリテーヌ」が16年の長い歳月を経て、今年リニューアル・オープンした。セーヌ川右岸、ポン・ヌフ橋前に位置し、日用品、文具、衣類、台所用品など何でも揃う百貨店として重宝していた。パリの小さな店から一大百貨店「サマリテーヌ」を創立したのはエルネスト・コニャック(1839-1928)とその配偶者マリー＝ルイーズ・ジェイ(1838-1927)である。



エルネスト・コニャックが生きた時代はブティックから大型百貨店へと消費形態が移り変わる時期だった。1838年小さな布地のブティックが1850年代からブシコー兄弟によって百貨店「ボン・マルシェ」へと急成長する。1870年エルネストはポン・ヌフ橋の近くにあった井戸(ヨハネの福音書に登場する「サマリア人の女」の井戸)に因んで百貨店を「サマリテーヌ(サマリアの女)」と名付けた。2年後「ボン・マルシェ」の優秀な販売員であったマリー＝ルイーズ・ジェイと結婚し、1920年代まで「サマリテーヌ」はまさに右肩上がりの大成長を遂げた。

「サマリテーヌ」「ボン・マルシェ」「プランタン」「BHV」、20世紀初頭に頂点を迎えたパリの百貨店は時代のニーズと相まって新たな消費社会を制覇したのである。

1910年以降、エルネストとマリー＝ルイーズは美術品を収集し、そのコレクションが今日の「コニャック・ジェイ美術館」所蔵品となっている。また、人道主義活動にも目を向け1916年「コニャック・ジェイ財団」を創立し、病院や施設など医療機関を運営してきた。一代で巨大な富を築き、社会に貢献した実業家夫妻だったのである。



1970年から1985年にかけて第一回目の百貨店「サマリテーヌ」修復工事が行われた。アール・ヌーヴォーとエッフェルの影響が顕著な鉄の建物だが、今回の改装工事で最上階



の4面の壁に「孔雀のフレスコ画」が蘇った。地上5階と地下2階に自然光をもたらす鉄とガラスの天井が20世紀初頭を想わせる。外観もアール・ヌーヴォー時代の黄色とグレーに塗り直された。今回の改装は「LVMHグループ」(ルイ・ヴィトン、モエ・エ・シャンドン、ヘネシーなどフランスの高級ブランド資本)が出資していることもあり、かつての百貨店は4等分されてしまった。セーヌ川に面した部分は高級ホテル「シュヴァル・ブラン」が入っ

た。

サン・トロペやクールシュヴェルと言ったフランスの高級リゾート地にホテルを構えるチェーン店だ。対岸の造幣局やフランス学士院が見渡せるバルコン付きスイートは一泊4700€(60万円)で一般の人が泊まれるところではない。

西の部分はオフィス、託児所(80床)、低家賃住宅に生まれ変わった。かつて何でも揃った百貨店部分は全体の4分の1程度に縮小され、高級ブランド店しかない。エルメス、グッチ、シャネル、ルイ・ヴィトンを筆頭に世界のお金持ち相手のショッピング場となってしまった。もう百貨店とは呼べない。コロナ禍でも高級ブランドは健在で、貧富の差はますます広がるばかりだと感じる。

12月に入りコロナ新規感染者数が一気に増えて5万人を超えたフランスは、今まさに第五波の真っ只中にある。ワクチンがなければとっくにロックダウンになっていたはずと、政府は3回目のブースター接種に力を注いでいる。私も12月中に3回目の接種予定で、受けないと

「衛生パス」が失効してしまう。「衛生パス」なしでは日常生活ができない。フランスも日本もオミクロン株でまたもや厳しい制限が課されるが、せめてクリスマス気分を少しだけ味わいたいと「サマリテーヌ」最上階で友人と二人でランチを楽しんだ。「サマリテーヌ」で私たちに購入できるものは何もなく、お昼のメニューが唯一手の届く値段だ。コロナ禍でオンライン通販が加速する今、百貨店の将来は厳しいように思えた。2021年もまもなく終わる。コロナ禍との共存はまだまだ続きそうであるが、早く終息することを切に願う。(古賀順子記)



以下は12月21日帰国準備についての回答メールです。  
今日は朝8:30から搭乗72時間前PCR検査に並びました。

クリスマスの移動時期に入り、ラボは長蛇の列。検査受付までに寒い中2時間待たされました。テストが終わったのは12時近くで凍えました。明日朝結果がメールで送られてきます。陰性であれば再びラボに並び、日本の厚生労働省フォーマット証明書を取ります。日本入国水際対策は連日変わります。ついていけないくらい毎日変わります。腹を括って、23日到着した時の運に従います。

古賀さんはコロナ禍でも数度帰省されているが、私は面談したことはない。自宅待機14日ルールの際は一步も出られない監視体制がひかれているようです。今回の水際対策でどうなるか「時の運」と言われる意味です。